

本時案

- (1) 本時目標 今どのような自動車が求められているのかについてまとめたことを発表する。
- (2) 本時展開

学習活動	主な支援・留意点【評価】
ハイブリット ガソリン車で燃費がいい車 スマートフォンと連動する 電気自動車 「今、どのような車が求められているのかを考えてみよう。」（同じ考えや似た考えをも） 安全に配慮した車 自動で動く車 家族全員が乗れる車 水素を使う車 ガソリン以外の動力を使った車がもっとたくさんできると思うよ。 ガソリン車が今よりももっと燃費が良くなるよ。 ハイブリットが進化して、もっと電気を充電できるようになるよ。 太陽光発電をしながら走る車ができると思うよ。 スマホのアプリを使って動かすことができるといいね。 電気自動車の性能が今の自動車と変わらなくなるよ。もっと良くなるかも。 この車は実現できそうだね。私も乗ってみたいな。この車だったらほしくなるね。 水素で動く車が出てくるよ。 考えた車をみんなの前で発表しよう。 グループになり、友達の考えを自分のものと比較しながら聞くようにさせ、新しい考えや気づきを認め合うようにする。 ※各グループの進み具合に差がある場合、考えがまとまったグループから発表を行う。他のグループは発表を聞き、参考にすることで、話し合いをより深めていけるようにしたい。	- 各グループの発表についてよさを認める。 - 発表グループには聞く人のことを考えて発表するようにさせる。 - 事前に発表グループの内容を単元の到達目標と照らし合わせ、十分確認しておく。 - 発表を聞いている児童には、ノートにメモを取りながら聞くようにさせる。 - 発表を聞いている児童は、途中で分からないことがあったり疑問に思ったりしたことがあったら、気軽にその都度質問させお互いに理解が深まるようにする - 必要あれば、補足説明をして児童の理解を深めるようにする。 - グループの発表では、落ち着いた雰囲気の中でじっくり話が聞けるようにする。 ◇自分たちの調べてきたことを意欲的に発表することができる。 (観・思、表) ◇友達の発表を聞き、分からないことは質問したり大切なところはメモしたりできる。 (観・思、表) ◇友達の班の発表を聞き、自動車工業に従事する人々の努力や工夫を理解することができる。 (知・理:観察、) ◇グループで話し合い、これからの自動車作りについてまとめることができる。 (観・思、表)